

## 提供・両方会員スキルアップ講座・交流会報告

昨年9月27日(火)に、提供・両方会員スキルアップ講座・交流会を開催いたしました。(参加者、講座10名、交流会8名)

今回は川崎市発達支援相談センターの臨床心理士長谷山高史先生に、「発達が気になる子への対応」～子どもへの接し方、ふれあい方について～というテーマでお話しいただきました。

講座では、ちょっとした声掛けのポイントだったり、ご自身の経験を話して下さったりと、子ども対応の工夫を考える機会となりました。ポジティブな声掛けの方法を、それぞれ効果的に考えるワークなどもありました。

横浜子育てサポートシステム鶴見区支部 提供・両方会員スキルアップ講座・交流会

### スキルアップ講座のお知らせ

出席、子どもの発達に課題を感じているお母さまにぜひ参加ください。  
親子の関わりがよくなるだけでなく、「自分自身の成長」も促されます。お母さまの心もほぐれ、子どもへの接し方、ふれあい方、コミュニケーションが、自然と上手になります。お母さまの心もほぐれ、子どもへの接し方、ふれあい方、コミュニケーションが、自然と上手になります。

テーマ 「発達が気になる子への対応」  
～子どもへの接し方、ふれあい方について～

【講師】  
川崎市発達支援相談センター 臨床心理士  
長谷山 高史 (はせやま たかふみ)先生

日時： 令和4年9月27日(火)  
◎ 14:00~15:30(講義)  
◎ 15:30~16:30(発表交流)

場所： わっくんD3ば 2F 研修室

定員： 先着20名

申込方法： 電話・FAX・来場にて、お申込みください  
(事前にFAX申込み書があります)

横浜子育てサポートシステム鶴見区支部  
〒230-0202 鶴見区鶴見1-1-1 鶴見区子育て支援センターD3ば2F  
TEL 045-582-7610 FAX 045-582-7591

### ☆関わり方の工夫☆

- ①「予告」をしよう ②少し「待って」みよう ③本人のペースに合わせてよう
- ④よく観察しよう ⑤声掛けは「短く」「具体的で」「できればポジティブに」

後半は、2グループに分かれて、会員さん同士でフリートークの時間とし、交流を深めることができました。また先生がグループごとに回ってくださり、会員さんからの質問にもお答えいただきました。

終了後のアンケートでは、「難しすぎず、とてもわかりやすかった。」「普段の人間関係に生かしたい。」などの声をいただき、有意義な研修となりました。

参加された皆様お疲れさまでした。

交流会の様子 →



講義の様子 ↑



## 提供・両方会員スキルアップ研修会「緊急救命講習」報告

12/16(金)と12/22(木)に鶴見消防職員の方による緊急救命講習が行われました。2日間で9名の会員の方が参加して下さい、心肺蘇生方法とAEDの使い方を中心に大人と子ども、乳幼児とそれぞれの違いをととてもわかりやすく説明していただき、会員の方々も熱心に受講されていました。

実技では、周りの人を巻き込んで助けを呼び協力して命を救う事の大切さ、判断に迷った時の対応等も学ぶことが出来ました。そして繰り返し受講することが大切だと改めて感じました。

鶴見区支部では今後も多くの方が受講できる様、定期的に開催したいと考えておりますので、是非ご参加下さい。(未受講の方はぜひ受講してください。)





## 横浜子育てサポートシステムひとり親家庭等支援事業スタート

令和5年1月から、利用会員がひとり親家庭（児童扶養手当受給世帯）、または生活保護受給世帯、または市民税非課税世帯の場合、横浜市に申請いただくと利用料（支払った報酬）に対し、子ども一人あたりひと月最大24,000円助成されることになりました。（お知らせ郵送済み）

【問い合わせ】横浜市こども青少年局地域子育て支援課 横浜子育てサポートシステム本部事務局  
電話 045-671-4157 F A X 045-550-3946 E-mail kd-kosapojyosei@city.yokohama.jp

### 令和5年1月より「援助活動報告書兼領収証」が変わります

お便りでもお知らせしましたが、以下のように変わりました。

- ・一番下の提供会員氏名欄の印が不要になりました。
- ・4枚つづりが3枚つづりになりました。区支部事務局へ提出していただくのは3枚目です。
- ・1枚に5件分の援助活動が記載できるようになりました。
- ・「複数預かり」欄、「救急救命講習」の欄を削除しました。
- ・受け渡しサインで会員以外の方がサインした場合「代理」の記載は必要なくなりました。
- ・「子どもの様子」欄が大きくなりました。



※現在の「援助活動報告書兼領収証」は令和4年12月の活動分まで記載して下さい。その後残りは破棄してください。新「援助活動報告書兼領収証」は令和5年1月の活動分から記載してください。

#### 事務局より



##### 【おためしあずかりの終了】

2022年12月末をもって、「おためしあずかり」は、終了いたしました。初めてお子さんを預けるのに、ご不安などある方は、遠慮なく事務局にご相談ください。

##### 【プレスチェック表の活用と報告書の記入】

0歳～2歳未満のお子さんのより安全な活動の為に、プレスチェック表を作成しました。提出の必要はありません。お昼寝時のチェックに手控えとして、ご活用ください。活動報告書に「プレスチェック済」もしくは、「BC済」とご記入ください。詳しくは、同封のプレスチェック表をご確認ください。

##### 【2023年2月から更新手続きが始まります】

手続きを忘れてしまうと、2023年4月からの利用はできなくなってしまいます。いざという時に利用できるように、更新は是非お忘れなく！

※今回は、葉書でお知らせが届きますので、web更新をおすすめします。

☆来年度から、**利用会員**への「わっくん子サポ通信」の郵送が無くなります。HPに掲載しますので、是非ご覧ください。（年3回）

☆提供・両方会員で確定申告が必要な方はお忘れなくお手続きください。（参考資料同封）



横浜子育てサポートシステム鶴見区支部

〒230-0062 横浜市鶴見区豊岡町38-4

横浜市鶴見区地域子育て支援拠点わっくんひろば内

TEL 045-582-7610 FAX 045-582-7591

コーディネーター 蓮見・西川・土井・並木・植森

